

土地改良事業計画書

1. 目 的

本地区の水路を整備することにより農業の振興、農業用水の安定供給と集落及び地域の活性化を図る。

2. 地域、地籍及び現況

(1) 所 在 三豊市山本町辻 地内

(2) 地 積 受益面積 1.6 ha 関係戸数 7 戸

(3) 現 況 当地区は、三豊市山本町辻の西部に位置した、水田地帯である。水稻が中心の営農であり、地区の水路は、主要幹線水路であるが老朽化が著しく、勾配不均整な上、劣化が顕著に現れるなど、円滑な配水に苦慮している。併せて、大雨時等には排水にも支障をきたしている。

3. 一般計画

- ・ 本地区の1戸当たり平均耕作面積は、23アールで土地が分散しているため、生産基盤が未整備である。
- ・ 水路の整備をすることにより、地域農業の振興と生産性向上のため、維持管理の軽減を図る。
- ・ 県道込野・観音寺線と県道観音寺・池田線とに囲まれた水田地域であり、緑豊かな田園地帯であることから、周辺の環境に配慮した整備とする。

4. 主要工事計画

(1) 水路延長 60 m 起点：三豊市山本町辻798番地

終点：三豊市山本町辻801番地

(2) 水路断面 $B = 0.5 \text{ m} \times H = 0.5 \text{ m}$

(3) 構 造 二次製品水路 ソケット式フリューム 500×500

5. 付帯工事計画

該当なし

6. 工事の着工及び完了予定期間

着 工 令和8年9月1日

完 了 令和9年3月31日

7. 環境との調和への配慮

本地区における環境との調和への配慮は、自然の生態系を保全しつつ、農地の持つ多面的機能や自然環境を維持するよう整備を進める。

8. 本施設の維持管理

本施設の維持管理については、三豊市山本町土地改良区において管理する。

9. 事業費の総額及び内容

(1) 事業に要する費用

区 分	金 額 (千円)	備 考
工 事 費	5,049	
用地買収補償費	-	
測 量 試 験 費	551	
工 事 雑 費	-	
事 務 費	-	
計	5,600	10a当りの事業費 350,000 円

(2) 資金計画

区 分	金 額 (千円)	備 考
補 助 金	国 補 助 金	-
	県 補 助 金	2,800
	市 補 助 金	1,960 事業費の35%
	小 計	4,760
地 元 負 担 金	受 益 者 負 担 金	840
	借 入 金	- 農林漁業資金 利率 償還期間 賦課基準
	小 計	840
	計	5,600

10. 事業効果

区 分	金 額 (千円)
作 物 生 産 効 果	469
維持管理節減効果	86
走行費用節減効果	0
そ の 他	-
年 総 増 加 額 計	555
廃 用 損 失 額	-

n : 20 総合耐用年数
 T : 1 事業着手から効果発生年数
 i : 0.04 割引率
 資本還元率 : $i(1+i) / (1+i)^n$
 建設利息率 : $0.15 \times 0.4 \times 0.065 \times T$
 農家負担率 : 0.15

$$\begin{aligned}
 \text{妥当投資額} &= \text{年総増加額計} \div [\text{資本還元率} \times (1 + \text{建設利息率})] - \text{廃用損失額} \\
 &= 555 \div [0.0736 \times (1 + 0.0039)] - 0 \\
 &= 7,510
 \end{aligned}$$

$$\text{投資効率} = \text{妥当投資額} \div \text{総事業費} = 7,510 \div 5,600 = 1.34$$

※投資効率の基準値は1.00以上とする。

11. 計画図

(1) 位置図

別紙のとおり

(2) 平面図

別紙のとおり

(3) 標準断面図

別紙のとおり

經濟效果測定表

事業主体	三豊市山本町土地改良区			作付状況及び計画	
地区名	西光寺	地区		現況	計画
事業費	5,600	千円	表	1.1	1.1
工種	水路		裏	0.6	0.6
工事延長	60	m	果樹・工芸作物	0.0	0.0
受益戸数	7	戸	チャック表	OK	OK
受益面積	1.6	ha		OK	OK
内樹園地		ha		OK	OK
維持管理費	1,000	円/10a			

←選擇

②作付現況及び計画は表・裏共受益面積を超えて計画出来ない。

②作付現況及び計画は表・裏共受益面積を超えて計画出来ない。

③水稻の作付けは現況を増やすことは出来ない。

④チェックでコメントが出ると作付状況を見直す。

＜作物生産効果＞

番号	表・裏	作物名	現況 ① ha	計画 ② ha	増△減 ③=①-② ha	増加純益額 ④ 円/10a	増加純益額 円	増加純益額 (合計) 円	効果要因
1	表	水 稻	0.9	0.9	0.0	56	0	0	②×④干害防止効果
2	表	きゅうり	0.2	0.2	0.0	166,104 167,929	332,000 0	332,000	②×④田畑輪換 ③×④作付面積増
3	裏	小麦	0.3	0.3	0.0	1,804 1,740	5,000 0	5,000	②×④田畑輪換 ③×④作付面積増
4	裏	ブロッコリー	0.3	0.3	0.0	44,192 43,704	132,000 0	132,000	②×④田畑輪換 ③×④作付面積増
							計	469,000	

＜維持管理節減効果＞

[illegible]

西光寺地区 位置図 S=1:2,000 (水路) L=60m

受益戸数 7 戸



S=1 : 1,000

 $L = 60\text{m}$ 

令和8年度 単独県費補助土地改良事業（一般）

西光寺地区（水路） L=60m



横断面図

S=1:50

